

ねんどばん 2023年度版

むろらんしりつはっちようだいらしやうがっこう
室蘭市立八丁平小学校

かていがくしゅう 家庭学習のてびき

ねんせい
(1・2年生のみなさんへ)

1 なぜ家庭学習をするの？

みなさんは、じゅぎょう中^{ぎょうちゆう}にできていたことが、2～3日もするとわからなくなったということはありますか？「毎日^{まいにち}、学習^{がくしゅう}したことをきちんとふく習^{しゅう}していくこと」は、とても大切です。また、「次に学習^{つぎ がくしゅう}するところを前もって読んでおいたり調べたりすること」でじゅぎょうの内^{ない}ようがもっとよくわかるようになります。

根気強^{こんきつよ}く『予習^{「よしゅう}→じゅぎょう→ふく習^{しゅう}』のくり返し^{かえ}をつづけることで、どんなことでもがんばりつづける力^{ちから}がついていきます。さらに、自分^{じぶん}がもっと知りたいことなどを調べる^{しら}はってんてきな学習^{がくしゅう}をすることで、楽しく学ぶ^{たのまな}力^{ちから}もついていきます。

2 どんな学習をするの？

- ① まず、宿題^{しゅくだい}があるときは、はじめにやりましょう。
 - ② 次に、ふく習^{しゅう}するべきことがあればやってから、予習^{よしゅう}に取り組み^{とく}みましょう。
 - ③ さらに、はってんてきな学習^{がくしゅう}に取り組み^{とく}みましょう。うら面の「かく教科^{きょうか}の学習^{がくしゅう}」をさん考^{こう}にして、きょう味^みのある学習^{がくしゅう}を自分^{じぶん}で見つけて取り組み^{とく}みましょう。
- ☆ まずは、ノートを使って学習^{つか がくしゅう}しましょう。

3 どのくらい学習するといいの？

ねんせい 1年生なら20分間^{ふんかん}い上^{じょう}、2年生なら30分間^{ふんかん}い上^{じょう}が目安^{めやす}です。毎日^{まいにち}つづけることが、大事^{だいじ}です。

4 どんなことに気をつけて学習するといいの？

- 1 家庭^{かてい}で時^じこくや時間^{じかん}を決^きめて、かならず行^{おこな}う。
- 2 始^{はじ}めたら、立^たち歩^{ある}かず^{しゅうちゆう}に集^{しゅう}中^{ちゆう}する。
- 3 えんぴつを正^{ただ}しく持^もち、よいしせいで学習^{がくしゅう}する。
- 4 テレビをつけず、しずかな場^{ばしょ}所^{がくしゅう}で学習^{する}する。

かくきょうか がくしゅう れい ねん <各教科の学習の例> (1. 2年)

㊦…ふく習

㊧…よし習

㊨…はつてん学習

あらわを表しています。

<国語>

- ㊦ 学習したところを音読する。ひらがなやカタカナを正しく書けるようにする。教科書のうしろを見て、新出漢字の読み方、使い方、書き順を調べて、ノートに書き写す。
- ㊧ 学習するところを読んでみる。文や詩などを写し書きする。(視写)
わからない言葉を家の人に聞いてしらべる。しるしをつけておき、先生に質問する。
- ㊨ 言葉あつめをして、ノートに書く。しりとり・回文などの言葉あそびをして、ノートに書く。
日記を書いてみる。詩を書いてみる。ことわざを調べる。
なるべくたくさんの本を読もう。できれば、かんそう文もかいてみる。
じぶんのすきな物語を暗唱してみよう。(本を見ないでぜんぶいえるようにする。)

<算数>

- ㊦ プリントや問題集、教科書の同じような問題をさがしてといてみる。大切な部分をノートに書く。
まちがえた問題にもう一度チャレンジして、どこがまちがったのか、考えてみる。
教科書や授業ノートを家庭学習ノートに書きうつす。
基本的な計算練習に毎日5分以上とりこんでみよう。(スピードと正確性をきたえる。)
- ㊧ つぎに学習するところを読んでみる。新しい問題にチャレンジして、こたえを予想してみる。
わからないところに線を引いたり、しるしをつけたりする。
- ㊨ 学習したことをもとに問題を作ってみる。くらしの中から問題を見つけてもよい。答えも書く。
学習したことを生活の中で役立ててみる。
例えば、おつかいするときにいくら持っていったらいいのか予想してみる。また、かけ算で表している物を探してみて、ノートに書くなど。

<生活・音楽・図工・体育など>

- ㊦ 生活の中の「なぜ?」「不思議!」を見つけて、ノートに書く。
例えば、植物を育ててみる。くだものたねを植えてみる。わって中をかんさつしてみる。
雲の動きをかんさつしてみる。星や月、太陽のようすをかんさつしてみる。
雪や氷をじっくりかんさつしてみる。かんさつしたことをノートに書く。
新聞記事を読んでみて、きょうみのあるものを切り抜いてノートにはったり、メモしたりしておく。
じぶんがすきな曲をドレミでえんそうしてみる。
身近なものを利用して楽器やおもちゃなどを作ってみる。
なわとびや鉄棒などを練習する。